



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年8月3日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ツムラ
 コード番号 4540 URL http://www.tsumura.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 照和
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート・コミュニケーション室長 (氏名) 鈴木 登 (TEL) 03-6361-7100
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月4日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	29,068	1.3	4,441	△1.1	4,579	9.9	3,194	8.2
29年3月期第1四半期	28,692	7.2	4,489	△6.2	4,168	△18.8	2,952	△5.9

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 3,312百万円 (-%) 29年3月期第1四半期 △316百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	46.45	-
29年3月期第1四半期	41.87	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	255,385	158,508	61.0
29年3月期	222,008	157,397	69.7

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 155,911百万円 29年3月期 154,783百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	-	32.00	-	32.00	64.00
30年3月期	-				
30年3月期(予想)		32.00	-	32.00	64.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	58,600	4.0	8,200	4.2	8,400	14.0	6,100	14.9	88.69
通期	120,700	5.0	17,600	10.1	18,100	10.4	12,700	1.7	184.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	70,771,662株	29年3月期	70,771,662株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	1,989,282株	29年3月期	1,989,282株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	68,782,380株	29年3月期1Q	70,524,031株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成29年4月1日から平成29年6月30日）の売上高は、前年同期に比べ、1.3%増の290億6千8百万円となりました。

利益につきましては、営業利益44億4千1百万円（前年同期比1.1%減）、経常利益45億7千9百万円（前年同期比9.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益31億9千4百万円（前年同期比8.2%増）となりました。売上原価率が前年同期に比べ0.3ポイント低下しました。一方、販管費率は0.6ポイント上昇し、これらの結果として、営業利益率は15.3%（前年同期比0.3ポイント低下）となりました。

医療用漢方製剤全体の売上高は、前年同期に比べ1.2%伸長しました。漢方医学に対する医療関係者のニーズが多様化する状況において、医師への面談、医療機関説明会、漢方医学セミナーを基本とし、基礎・臨床エビデンス、漢方掲載の診療ガイドラインおよび漢方医学的な処方を使い分け等の情報に基づく適切な情報提供活動を実施しております。

引き続き、漢方医学および漢方製剤に関する情報提供の拡充を図り、「高齢者関連領域」「がん領域（支持療法）」「女性関連領域」の重点3領域を中心に、潜在市場の大きい漢方市場の拡大を進めてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における財政状態は以下のとおりであります。

総資産は、社債発行による現預金の増加等により前連結会計年度末に比べて333億7千7百万円増加し、2,553億8千5百万円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べて322億6千6百万円増加し、968億7千7百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べて11億1千1百万円増加し、1,585億8百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は8.7ポイント低下して61.0%となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、86億3千1百万円の収入となりました。前年同期との比較では、たな卸資産の減少等により31億1千万円収入が増加しております。

投資活動によるキャッシュ・フローは、12億1千9百万円の支出となりました。前年同期との比較では、29億2百万円支出が減少しております。

財務活動によるキャッシュ・フローは、254億3千6百万円の収入となりました。前年同期との比較では、社債の発行による収入があったこと等により276億3千1百万円収入が増加しております。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べて326億3百万円増加し、625億4百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月11日に公表しました平成30年3月期の連結業績予想に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,931	62,542
受取手形及び売掛金	40,347	40,346
商品及び製品	8,122	8,262
仕掛品	14,547	14,206
原材料及び貯蔵品	29,467	27,843
その他	12,266	12,893
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	134,679	166,090
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	64,429	64,178
その他	71,301	73,492
減価償却累計額	△71,044	△72,161
有形固定資産合計	64,686	65,508
無形固定資産		
投資その他の資産	266	317
投資有価証券	17,530	18,633
退職給付に係る資産	1,058	1,246
その他	3,786	3,588
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	22,376	23,468
固定資産合計	87,329	89,295
資産合計	222,008	255,385
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,696	6,453
短期借入金	12,581	25,314
未払法人税等	1,901	1,775
返品調整引当金	13	4
その他	10,691	15,651
流動負債合計	31,883	49,198
固定負債		
社債	—	30,000
長期借入金	24,376	9,376
退職給付に係る負債	84	86
その他	8,267	8,216
固定負債合計	32,727	47,678
負債合計	64,611	96,877

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,487	19,487
資本剰余金	1,940	1,940
利益剰余金	129,937	130,931
自己株式	△5,393	△5,393
株主資本合計	145,972	146,966
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,845	4,613
繰延ヘッジ損益	925	948
土地再評価差額金	2,673	2,673
為替換算調整勘定	1,470	764
退職給付に係る調整累計額	△102	△55
その他の包括利益累計額合計	8,811	8,944
非支配株主持分	2,613	2,597
純資産合計	157,397	158,508
負債純資産合計	222,008	255,385

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	28,692	29,068
売上原価	12,272	12,366
売上総利益	16,419	16,701
販売費及び一般管理費	11,930	12,259
営業利益	4,489	4,441
営業外収益		
受取利息	15	14
受取配当金	187	184
持分法による投資利益	—	18
為替差益	—	14
その他	129	95
営業外収益合計	333	326
営業外費用		
支払利息	38	39
社債発行費	—	143
持分法による投資損失	18	—
為替差損	592	—
その他	4	5
営業外費用合計	653	188
経常利益	4,168	4,579
特別利益		
固定資産売却益	—	2
特別利益合計	—	2
特別損失		
固定資産売却損	—	5
固定資産除却損	3	15
災害による損失	4	—
特別損失合計	7	20
税金等調整前四半期純利益	4,161	4,561
法人税等	1,135	1,288
四半期純利益	3,025	3,272
非支配株主に帰属する四半期純利益	73	77
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,952	3,194

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	3,025	3,272
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△249	768
繰延ヘッジ損益	△1,840	23
為替換算調整勘定	△1,271	△784
退職給付に係る調整額	51	47
持分法適用会社に対する持分相当額	△32	△14
その他の包括利益合計	△3,342	39
四半期包括利益	△316	3,312
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△189	3,328
非支配株主に係る四半期包括利益	△127	△16

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,161	4,561
減価償却費	1,284	1,503
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2	△0
受取利息及び受取配当金	△203	△198
支払利息	38	39
社債発行費	—	143
持分法による投資損益(△は益)	18	△18
有形固定資産除売却損益(△は益)	3	18
売上債権の増減額(△は増加)	607	△31
たな卸資産の増減額(△は増加)	△378	1,379
仕入債務の増減額(△は減少)	△420	△120
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△71	△93
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△20	△24
その他	2,982	2,915
小計	7,998	10,074
利息及び配当金の受取額	222	197
利息の支払額	△37	△32
法人税等の支払額	△2,662	△1,607
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,520	8,631
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,103	△1,134
有形固定資産の売却による収入	—	3
無形固定資産の取得による支出	△8	△64
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△2	△2
貸付けによる支出	△0	△1
貸付金の回収による収入	1	0
定期預金の預入による支出	△9	△8
定期預金の払戻による収入	12	—
その他	△11	△11
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,122	△1,219
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	—	△2,267
社債の発行による収入	—	29,856
配当金の支払額	△2,187	△2,143
その他	△8	△10
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,195	25,436
現金及び現金同等物に係る換算差額	△151	△245
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△948	32,603
現金及び現金同等物の期首残高	25,128	29,901
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	290	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,470	62,504

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、当第1四半期連結会計期間において、津村(中国)有限公司への出資が完了したため、連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(原価差異の繰延処理)

操業度等の季節的な変動に起因して発生した原価差異につきましては、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動負債(その他)として繰り延べております。